

令和 7 年度 学校教育自己診断 分析

回答数

生徒 : 642 名 (97%) 保護者 : 359 名 (54%)

対象別

<生徒>

- ・45 項目中「38 項目」において肯定率が前年度より増加、減少したのは「5 項目」
 - ・2 年連続肯定率が増加したものは「33 項目」
 - ・5 ポイント以上増加したものは「13 項目」、2 ポイント以上減少したものは「3 項目」
- 全般的に肯定的評価が上昇している。
- ・最も上昇したものは『31 学校のホームページやInstagram など SNS を見ることがある』が70%で33%の上昇
 - ・『4 興味・関心を持って取り組むことができる授業が多い』が85%で 3 ポイント上昇、『5 実験・観察・実習など、体験的に学ぶ授業や行事がある』が88%で 4 ポイント上昇
- 生徒一人ひとりが主体的に学ぶ授業が行えている。
- 授業における満足度がすべての項目で上昇している。
- ・引き続き、「主体的・対話的で深い学び」についての研修を重ね、組織的な授業改革を推進したい。
 - ・『13 学校の自習室や HR 教室で自習することがある』が57%で 1 ポイント減少、『14 学校の授業以外に、平均すると 1 日 1 時間以上学習している』が55% (3 年生は73%) で 5 ポイント上昇しているものの、まだ低い数値となっている。

<保護者>

- ・30 項目中「25 項目」において肯定率が前年度より増加、「3 項目」で減少
 - ・2 年連続肯定率が増加したものは「9 項目」
 - ・最も上昇したものは『5 学校は保護者の期待に応えている』が86%で 9 ポイント上昇
 - ・『3 学校は教育方針をわかりやすく伝えている』が88%で 7 ポイント上昇、『12 学校の生徒指導の方針に共感できる』が77%で 6 ポイント上昇、『13 学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きとしている』が86%で 7 ポイント上昇
- 引き続き、保護者の満足度、安心度を上昇させていく。
- ・『11 子どもは勉強と部活動の両立ができています』が73%で 3 ポイント減少、『28 学校のホームページやInstagram など SNS、メール配信の内容は適切である』が88%で 4 ポイント減少
- 保護者への適切な情報提供が求められる。

カテゴリー別

<学校生活>

- ・『1 学校へ行くのが楽しい』：生徒89%・保護者83%
- ・『2 学校に信頼できる友だちがいる』：生徒96%・保護者93%
- ・『21 クラスには話しやすい雰囲気がある』：生徒93%
- ・『13 学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きとしている』：保護者86%
- ・『22 学校行事は楽しい』：生徒96%
- ・『15 学校行事は、生徒が積極的に参加できるように工夫されている』：保護者89%
- ・『17 いじめなど、困っていることに真剣に対応してくれる』：生徒89%・保護者86%

生徒は安心して学校生活を送っており、保護者も同様に感じていると思われる。

- ・『16 先生は悩みや相談に親身になって応じてくれる』：生徒83%
- ・『18 保健室や教育相談室など、気軽に相談する場所がある』：生徒79%

今後も教育相談体制の充実を図り、生徒一人ひとりに寄り添った丁寧な指導を継続する。

<学習活動>

- ・『4 興味・関心を持って取り組むことができる授業が多い』：生徒85%
- ・『5 実験・観察・実習など、体験的に学ぶ授業や行事がある』：生徒88%
- ・『7 自分の考えをまとめたり、話し合ったり、発表することがある』：生徒97%
- ・『11 興味・関心、適性・進路希望に応じて選べる選択科目が多い』：生徒96%
- ・『30 視聴覚教材やコンピュータなどを使う授業が多い』：生徒93%
- ・『33 1人1台端末を効果的に活用している』：生徒93%

教職員の創意工夫により、探究的・体験的な学びおよび個別最適な学びの提供ができています。

<キャリア教育>

- ・『19 将来の進路や生き方について考える授業や行事がある』：生徒92%
- ・『20 進路についての情報をよく知らせてくれる』：生徒94%

担任とガイダンス室との連携によるきめ細かな対応や、データに基づいた進路指導部、担任を中心とした進路指導が行えている。

<生徒指導>

- ・『15 学校生活についての先生の指導には納得できる』：生徒68%
- ・『12 学校の生徒指導の方針に共感できる』：保護者77%

引き続き、対話を大切に丁寧で粘り強い対応を継続する。

<人権意識・人権教育>

- ・『25 人権の大切さについて学ぶ授業や行事がある』：生徒91%
- ・『26 障がい者のことや、共生の大切さについて学ぶ授業や行事がある』：生徒85%
- ・『18 学校は人権を尊重する意識を育てようとしている』：保護者84%

今後も生徒・保護者・教職員合同での人権研修等を実施していく。

<情報提供・情報発信>

- ・『27 学校のホームページやInstagramなど SNS を見ることがある』：保護者76%
- ・『28 学校のホームページやInstagramなど SNS、メール配信の内容は適切である』
保護者88% (4 ポイント減少)
- ・『29 学校は教育情報について提供の努力をしている』：保護者 89%
- ・『30 PTA 活動についての情報提供は適切である』：保護者87%

引き続き、生徒の様々な場面におけるようすや活躍する姿を、保護者・在校生はもとより、
中学生や地域にも発信していく。